

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価方法について
 保有中の有価証券(固定資産)は、主に農林中央金庫債券等であり、額面金額で計上している。
- (2) たな卸資産(貯蔵品)の評価基準及び評価方法
 総平均法による原価法で計上している。(販売予定の書籍を資産計上)
- (3) 固定資産の減価償却について
 建物附属設備及び什器備品・・・定額法による減価償却を実施している。
- (4) 資金範囲について
 資金の範囲については、現金・預金・未収金・貯蔵品・前払金・未払金・前受金・未払消費税・仮受金及び預り金を含めている。
- (5) 引当金の計上基準について
 期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (6) 消費税の経理処理について
 消費税は税込処理をしている。

2. 基本財産の残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期末残高
定期預金	537,000,000	537,000,000
有価証券	650,000,000	650,000,000
合計	1,187,000,000	1,187,000,000

3. 固定資産の取得価額、当期償却額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	15,635,067	1,407,156	6,890,492	8,744,575
什器備品	12,986,423	2,565,944	7,728,754	5,257,669
合計	28,621,490	3,973,100	14,619,246	14,002,244

4. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 ・ 預 金	85,645,084	79,673,040
未 収 金	27,672,139	12,277,269
貯 蔵 品	2,515,371	2,515,371
前 払 金	4,289,082	4,325,329
合 計	120,121,676	98,791,009
未 払 金	83,770,273	58,434,903
前 受 金	4,500,000	2,300,000
預 り 金	1,166,345	1,719,658
仮 受 金	200,000	400,000
未 払 消 費 税	701,900	67,700
合 計	90,338,518	62,922,261
次期繰越収支差額	29,783,158	35,868,748